※令和４年度以降入学生用

学校番号	1013

令和８年度　芸術科（書道）

教科	芸術	科目	漢字の書	単位数	２単位	年次	２年前期
使用教科書							
副教材等	自主教材						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・古典を臨書しながら、５つの書体の特徴と用筆を理解し、それらを生かした様々な作品作りについて学びます。
・半紙サイズから半切 1/3 サイズ、半切サイズへと徐々に大きな作品が書けるよう、学習していきます。
・半紙サイズの表装（裏打ち）について学習します。
・消しゴム印（大・小）を作成します。

２　学習の到達目標

漢字の成り立ちと各書体の学習を通して、「書」に対する関心と愛好心を深めると同時に、個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばす。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	古典作品を臨書する為の基礎的及び発展的な技能を身に付けている。 漢字の書の伝統や文化の価値を考え、そのよさや美しさを創造的に味わう感性を身に付けている。 作成した作品を、自ら表装（裏打ち）する為の技能を身に付けている。	漢字の書のよさや美しさを感じ取り、感性を働かせながら、自らの意図に基づいて構想し、表現を創意工夫している。	漢字の書の創造的活動の喜びを味わい、伝統と文化に関心をもって主体的に表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期前半	消しゴム印	・自分の名前調べ（篆書） ・名前 （大・小）	a: 全体のバランスを考えながら篆書体を正しく刻す技能が身に付いている b: 篆刻における分間布白を理解し、表現を創意工夫している。 c: 名前の各書体調べを通じて書体の変遷について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ
	楷書・行書	・楷書の学習 「九成宮醴泉銘」 「孔子廟堂碑」 「雁塔聖教序」 ・行書の学習 「蘭亭序」 「集王聖教序」 「温泉銘」	a: 漢字の変遷、楷書・行書について理解している。 楷書・行書の執筆法の基本を身に付けている。 b: 楷書・行書の基礎・基本を踏まえ表現を創意工夫している。 c:漢字の変遷、楷書・行書について興味を持ち、今後の学習に主体的に取り組もうとしている。	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品	観察
前期後半	草書・篆書	・草書の学習 「真草千字文」 「書譜」 ・篆書の学習 「泰山刻石」 「石鼓文」	a: 漢字の変遷、草書・篆書について理解している。 草書・篆書の執筆法の基本を身に付けている。 b: 草書・篆書の基礎・基本を踏まえ表現を創意工夫している。 c:漢字の変遷、草書・篆書について興味を持ち、今後の学習に主体的に取り組もうとしている。	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品	レポート

※令和４年度以降入学生用

	隷書・裏打ち・半切作品	・隷書の学習 「曹全碑」 ・裏打ちの学習 ・古典作品に基づく作品制作 半紙サイズ 半切 1/3 サイズ 半切サイズ	a: 漢字の変遷、隷書について理解している。 隷書の執筆法の基本を身に付けている。 古典作品の臨書を基に、半切サイズまでの作品を豊かな表現で制作する技能を身に付けている。 b:隷書の基礎・基本を踏まえ表現を創意工夫している。 c:漢字の変遷、隷書について興味を持ち、今後の学習に主体的に取り組もうとしている。	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品	ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度